

# SAKU らいぶ 50 号



## 図書館だより 平成 26 年 6 月号

作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部 図書館

[ 内容 ]

- ・絵本『おまえうまそうだな』の思い出
- ・KING KAZU の本いただきました
- ・SAKUらセレクト
- ・NewFace 登場
- ・季を愛でる
- ・らいぶ Question

絵本『おまえうまそうだな』（作絵 宮西達也）の思い出

作新学院大学人間文化学部 教授 牧 裕夫

小学校特別支援の教室で3年間にわたり週一回のグループを担当していました。1年生から6年生まで、また障害も様々な9名位のクラスでした。『おまえうまそうだな』は肉食恐竜（ハート）が子どもの草食恐竜（ウマソウ）を育てることになったお話です。ある時期このクラス全員にとってこの絵本が人気でした。ウマソウはハートになついていたのですが、ハートはウマソウを同じ草食恐竜の群れに戻す為に一芝居打ちます。「もし一緒にいたいのならあの山のところまで競争してウマソウが勝ったら一緒にいてもいい」。ハートと一緒にいたいウマソウは振り返ることなく一心不乱に走ります。ところがハートはまったく走りません。ウマソウが行き着いた山の麓にはウマソウと同じ草食恐竜の群れが住んでいたのです。

特別支援教室の一人とはグループとは別に決まった時間の中でプレイセラピーを設定していました。彼は<退室渋り>とって所定の時間が過ぎてもなかなか教室に戻っていかないところがありました。ところがある回に「競争しよ…」とってトコトコと教室に向かって走っていくのです。この回以降も所定の時間になると「競争しよ…」は継続してゆきます。当初鈍感なセラピスト牧は何が起きているのか分からなかったのですが、彼がこの絵本のハートとウマソウのやり取りを演じていたことに気がつきました。肉食恐竜のように怖そうなセラピスト牧だが、彼の仲間に戻そうとして「時間が来たから終わり」と厳しいことをいっているけど「本当はやさしいおじさんなんだ」と受け止めたのです。

クラスの児童とのコミュニケーションも難しい状態の彼がクラスを「仲間」と設定したことを含めて絵本の魅力を再認識させられたエピソードでした。

請求記号 E/Mi

# King KAZU の本いただきました



中野登美雄氏より『Dear KAZU』が寄贈されました。

これは横浜FCの三浦知良選手のもとに届いた55通の手紙を一冊にまとめた本です。差出人は、ペレ、ジーコ、トルシエ、中村俊輔、松井大輔、香川真司と錚々たるメンバー。キング・カズを支えた恩師や仲間たちとの熱い交流が胸に迫ります。ワールドカップイヤーでサッカー熱も盛り上がりますね。

キング・カズの直筆サイン入り!!

ぜひ図書館で確かめてみてください。

請求記号 783.4/Mi

## SAKUらセレクト

～本学図書館にある珠玉の1冊を紹介します～

うそつき —うそと自己欺まんの心理学—

チャールズ・V・フォード 著 森 英明 訳 草思社 刊 141.6/Fo

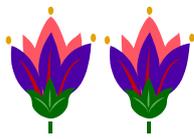
まるで“うその博覧会”である。

儀礼的うそ・愛他的うそ・防衛的うそ・攻撃的うそ・病的うそ

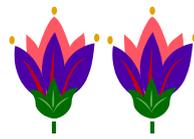
医師である著者は、うそや自己欺まんを精神医学的に分類し、さまざまなタイプについて例を挙げている。非常に興味をそそられるが、なぜか少し後ろ暗い気持ちになるのは、日ごろ自分の話している言葉がうそであると指摘されている気分になるからか。「私ってこのタイプのうそつきだわ。」  
「今の私の言葉は儀礼的うそと攻撃的うその複合技ね。」..

しかし本書は客観的な立場でこれらを扱うため、「うそつきは泥棒のはじまり」などと道徳的なことは言わない。うその見破り方・うそつきの治療・うその功罪までをも論ずる。

人はなぜうそをつくののかという、誰もが一度は抱く疑問に答えてくれる一冊である。



# NewFace 登場



～新しく作大に配属になった職員からのメッセージです～

## 「読書と図書館利用」

会計課 高久慶一

最近手にした「太宰治 弱さを演じるということ」(安藤宏 著 ちくま新書 080/Ch/367)は、太宰治の生きた時代と背景が興味深く読み取れ、別作品を手にしたくなる一冊でした。読書は、知らず知らずのうちに空き時間の有効活用ができ、思考能力がアップするなどお得がいっぱいです。今すぐ図書館で自己の世界“未知との遭遇”を大いに楽しんでみませんか。

ところでちょっと横道に逸れますが、「時間が足りない」「寝る時間が惜しい」とぼやき、スマホ操作に明け暮れていませんか。質の良い睡眠(午後10時～午前2時がゴールデンタイム)が脳を活性化し物覚えも格段に良くなると、国も推奨し東大生はこれを実践しているそうです。時と場所を選ばずにスマホに替えて本を開けば、楽しい空想のひと時を独り占めできますよ。絵本「手袋を買いに」(涙ぐむ感動を経験できるかも。五木寛之も推薦します。)などを図書館へ問い合わせてみてはいかがでしょうか。新見南吉の童話集ほかをご紹介頂けます。

## 季を愛でる

風薫る

図書課長 野中千秋

夏の季語「風薫る」は、「薫風」を訓読みして和語化したもので、最初は花の香りを運んでくる春の風を指すことが多かったが、だんだん青葉若葉を吹きわたる爽やかな初夏の風の意味に変化してきた。

「風光る」は、陽光が強く晴れた日に吹く風が、眩ゆくきらきら輝くように感じられるという感覚的な夏の季語かと思ったら、春の季語だ。そういえば「風薫る五月」とはいうが、「風光る五月」とは言わない。微妙な違いに納得した。

妖精の眠る野原や風薫る

千秋



# らいいび Question

なぜ僕は「炎上」を恐れないのか イケダハヤト 著 より

080/Ko/680

特にクリエイティブな世界においては「自分は恵まれていない」といった(①)感を埋めるために表現活動を行う人が多いものです。苦しければ、できる範囲で逃げましょう。あなたがいま、あなたのいる(②)から逃げ出したいと思っているならば、それこそがあなたを動かす大きな(③)を与えてくれるものになりえるでしょう。

図書館にある資料から出題します。答えはカウンターにある解答用紙に記入してください。全問正解で1ポイントです。今年度中に5ポイント集めた方には、記念品を贈呈します。

## おかげさまで50号!!

平成20年に創刊したSAKUらいいびは今号でめでたく50号を発行しました。

これもひとえに原稿をお寄せくださった皆様とご愛読くださった皆様のおかげです。ありがとうございました。

これからも本を読むことの楽しさを伝えていきます。どうぞよろしくおねがいいたします。

## 図書館開館カレンダー6月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

□ 9:00~18:00

□ 休館日

□ 9:00~13:30

~~~~~ 発行・編集 ~~~~~

作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部 図書館

Tel 028-670-3651・3652

Fax 028-670-3619

E-mail [tosyo@sakushin-u.ac.jp](mailto:tosyo@sakushin-u.ac.jp)

URL <http://www.sakushin-u.ac.jp/library/>

